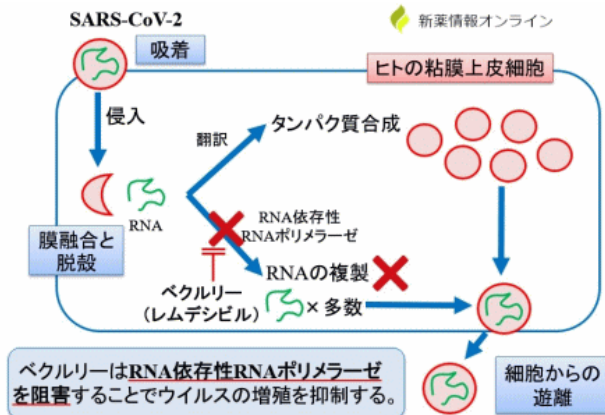




日本ではコロナ第8波で年末に暗雲が立ち込める中、カタールのサッカーワールドカップで日本が躍進していますね。ドイツ、スペインに逆転勝ちしてグループ1位通過なんてだれが予想できたでしょうか。1930年から始まったサッカーワールドカップ。1968年メキシコ大会では日本は銅メダル、釜本邦茂は大会得点王に輝いています。1993年のドーハの悲劇から29年。今回のワールドカップはドーハの歓喜。舞台はもはや「キャプテン翼」の世界。日本サッカーが再び世界の脚光を浴びています。

今回はCOVID-19治療薬として、国産初の承認で脚光を浴びているゾコーバ®(エンシトレルビル)の特集です



ゾコーバはプロテアーゼ阻害薬でウイルスが増殖するときに必要なタンパク合成を阻害することで効果を発揮します。ウイルスの増殖を抑えることで作用するので発症後3日以内の感染早期の内服が推奨されています。

ゾコーバは12歳以上の患者に1日目を375mg/day 2~5日目を125mg/dayとして処方します。

重症化リスクのない患者にも処方できる点が異なります

重症化リスクを有する軽症～中等症 I のCOVID-19への治療薬

商品名	エパシエルド	ベクルリー	ラゲブリオ	パキロビッド	ゾコーバ
投与経路	筋肉注射	点滴	内服	内服	内服
投与期間	1回	3日間	5日間	5日間	5日間
治療対象者	重症化リスク+軽症～中等症 I				高熱・咳嗽・咽頭痛の症状の強い患者
投与開始日	7日以内	7日以内	5日以内	5日以内	3日以内
対象年齢	12歳以上	12歳以上	18歳以上	12歳以上	12歳以上
腎障害時の調整	不要	必要	不要	必要	不要
重症化リスク減少率	50%	87%	30%	89%	データなし
副作用	infusion reaction	肝障害	下痢・悪心	味覚障害・下痢 頭痛	HDL低下 頭痛 下痢
淀井病院採用	なし	あり	あり	あり	あり



コロナ感染に伴う5症状(①倦怠感又は疲労感、②熱っぽさ又は発熱、③鼻水又は鼻づまり、④喉の痛み、⑤咳)が快復するまでの時間が内服しない患者より短縮したという結果が認められ緊急採用されています。ゾコーバ内服で167.9時間 プラセボ内服で192.2時間ということですから内服することで約1日の症状短縮が見込まれます。

注意・問題点としては併用薬禁忌が多いことです。

当院でもよく見かける薬は赤太字にしてみました。

- モジド(オーラップ) ・キニン硫酸塩水和物 ・ベプリジル塩酸塩水和物(ベプリコール) ・チカグレロル(プリリント)
- エプレレノン(セララ)** ・エルゴタミン酒石酸塩 ・エルゴメトリンマレイン酸塩 ・メチルエルゴメトリンマレイン酸塩(バルタンM)
- ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩 ・**シンバスタチン(リポバス)** ・**トリアゾラム(ハルシオン)** ・アナモレリン塩酸塩(エドルミズ)
- イバブラジン塩酸塩(コララン) ・イブルチニブ(イムブルビカ) ・プロナンセリン(ロナセン) ・ルラシドン塩酸塩(ラツォダ)
- アゼルニジピン(カルブロック)** ・**アゼルニジピン・オルメサルタン** **メドキシミル(レザルタス配合錠)** ・**スボレキサント(ペルソムラ)**
- タダラフィル(アドシルカ) ・バルデナフィル塩酸塩水和物(レビトラ) ・ロミタピドメシル酸塩(ジャクスタビッド)
- リファブチン(ミコプティン) ・フィネレノン(ケレンディア) ・**リバーロキサパン(イグザレルト)** ・リオシグアト(アデムパス)
- アパルタミド(アーリーダ) ・**カルバマゼピン(テグレートール)** ・エンザルタミド(イクスタンジ) ・ミタン(オペプリム)
- フェニトイン(ヒダントール、アレビアチン) ・ホスフェニトインナトリウム水和物(ホストイン) ・リファンピシン(リファジン)

降圧薬を中心に併用禁忌、注意などが多いので、投与対象は基礎疾患のない軽症患者になりそうです。